



背景と目的

県では、除雪オペレーターの担い手不足や高齢化等の様々な課題を踏まえ、オペレーターや除雪に携わる方々の負担軽減を図るため、DXの更なる活用を図りながら、除雪業務の効率化・高度化に取り組んでいます。

これまでの取組

除雪管理システムの導入

- ・ 除雪車にGNSS(衛星測位システム)機器を取り付け、除雪車の位置情報がリアルタイムで確認できるようにしました。
- ・ また、GNSSの導入により、除雪実績の報告書作成が自動集計で作成できるようになり、事務負担の軽減による効率化を図りました。
- ・ さらに、市町村との連携した除雪実施のため、県の除雪車の位置情報を市町村と共有できるようにしました。

今後の取組

令和8年度

積雪のため目視できない道路が見える化し、除雪作業を支援するICT技術の試行を進めます。

令和9年度以降

除雪車両の点検・修繕履歴の蓄積や除雪オペレーターへの積雪深の情報配信など、除雪管理システムの増強を検討します。あわせて、調達方法についても検討します。